

平成29年度予算見積調書

課室名：就業支援課
 担当名：障害者支援・人材確担当
 内線：4536 (単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|---------------|-------|--|-----|------|--------------------|-----------|--------|
| B112 | 精神障害者雇用拡大推進事業 | | 一般会計 | 労働費 | 労政費 | 雇用促進費 | 障害者雇用促進費 | |
| 事業期間 | 平成26年度～ | 根拠法令 | 障害者の雇用の促進等に関する法律 | | | 挑戦項目 | 08 稼ぐ力の向上 | |
| | | | | | 分野施策 | 030730 障害者の自立・生活支援 | | |
| 1 事業の概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| 平成27年度の精神障害者の新規申込件数は4,445件と5年前と比べ倍以上となっており、今後も増加が予想される。 このため、精神障害者雇用の専門知識を持つアドバイザー等を配置して、精神障害者受入企業の開拓や職場環境の整備、定着支援等を推進し就労拡大を図る。 また、精神障害者の実践的訓練を受け入れる企業を開拓するなど、精神障害者に対する企業の理解を深める。 (1) 精神障害者就業促進事業 37,354千円 | | | (1) 事業内容 ア 精神障害者就業促進事業 37,354千円 精神障害者雇用アドバイザー、精神保健福祉士のチーム支援により、精神障害者の受け入れ企業の拡大と離職防止を進める。 (2) 事業計画 ア 精神障害者就業促進事業 支援対象：県内障害者雇用率未達成企業（雇用障害者の不足数が多い企業） ・平成29年度：500社 イ 精神障害者就業訓練事業 対象企業：精神障害者雇用の経験がない企業10社程度 (3) 事業効果 精神障害者の就労機会の確保、職場定着の促進により、県内企業の障害者雇用率の着実な向上につなげ、法定雇用率の早期達成を図る。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国、市町村、関係団体等と連携して実施 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 | | | | | | | | |
| (県10/10) (1) 精神障害者就業促進事業 (国10/10) (2) 精神障害者就業訓練事業 | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 | | | なし | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 | | | 9,500円×1.4人=13,300千円 | | | | | |
| 予算額 | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| | | | 国庫支出金 | | | | | |
| 決定額 | 37,354 | | | | | | 37,354 | 2,961 |
| 前年額 | 34,393 | 4,042 | | | | | 30,351 | |